指定管理者が行う公の施設の管理状況全期間評価

施設所管部名： 子ども・福祉部

1 指定管理者の概要等

施設の名称及び所在	三重県視覚障害者支援センター （津市桜橋二丁目 131 番地）
指定管理者の名称等	社会福祉法人三重県視覚障害者協会 会長 中島 信哉
指定の期間	令和3年4月1日～令和8年3月 31 日
指定管理者が行う管理業務の内容	・ 点字刊行物及び視覚障がい者等用の録音物を利用に供すること ・ 点訳及び音訳のボランティアの育成及び活動支援に関すること ・ 視覚障がい者の日常生活及び社会生活に関する相談に応じ、必要な情報の提供及び支援を行うこと ・ センターの施設及び設備の維持管理及び修繕に関する業務 ・ その他センターの管理上必要と認める業務

2 管理業務の実施状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
R3	B		機器の管理や点検を定期的に行い、適切な施設管理を行うとともに、不要となった物品の整理・廃棄を行うなど、環境整備に努めており、管理業務を支障なく実施している。
R4	B		
R5	B		
R6	B		
R7	B		

3 施設の利用状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
R3	B		成果目標である図書の貸出数については、すべての年度で目標を達成している。生活訓練参加者については、令和6、7年度がわずかに目標を下回ったものの、それ以外は目標を達成しており、また、各種講習会の開催やボランティアによる利用等、積極的な利用の促進が図られている。
R4	B		
R5	B		
R6	B		
R7	B		

4 管理業務に関する経費の収支状況（全期間）

収入の部		支出の部	
指定管理料	238,029,473	事業費	49,347,625
利用料金収入	0	管理費	188,743,673
その他の収入	236,061	その他の支出	0
合計(a)	238,265,534	合計(b)	238,091,298
収支差額 (a)-(b)	174,236		

※参考

利用料金減免額	―

５ 成果目標及びその実績

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間における成果目標及びその実績						
			成果目標項目	目標値	R3 実績値	R4 実績値	R5 実績値	R6 実績値	R7 実績値
R3	B		図書等貸出数	R3:80,000 R4～5:82,000 R6～7:84,000	102,133	102,696	106,622	111,747	105,850
R4	B		生活訓練参加者数	R3:520 R4:563 R5:580 R6～7:600	583	575	582	592	564
R5	B								
R6	B								
R7	B								

全期間におけるコメント

図書の貸出数と生活訓練参加者については、令和6、7年度の生活訓練参加者数がわずかに目標を下回ったものの、それ以外は目標を達成している。

また、指定管理者が独自に設定した達成目標の達成率は5年平均で約 75%である。特に点訳・音訳の奉仕員養成講座は参加者増加の取組がより一層求められる。

６ 総括評価

- 点字図書館業務については、すべての年度で成果目標を達成している。
- 生活訓練参加者については、令和6、7年度に成果目標を僅かに下回ったものの、それ以外の年度では目標を達成している。
- 視覚障がい者の日常生活及び社会生活に関する支援として、個々のニーズに応じた生活訓練を実施し、視覚障がい者の社会参加の促進に取り組んでいる。
- 小中学生の見学受け入れや、小中学校への訪問活動、「夏休み盲導犬体験教室」などにより、視覚障がい者福祉への理解促進を図るとともに、人権尊重社会の実現のための普及啓発を行っている。
- 視覚障がい者が日常生活を送るうえで重要性が増しているIT機器について、サポーターの養成を行うとともに電話、来所等で相談や指導を行っている。
- スキルアップ講習会については、指定管理者が自主的に設定した修了者数の目標の達成には至っておらず、受講者の確保に努め、ボランティアの育成を図る必要がある。
- 図書等については、近年貸出数が増加しており、視覚障がい者への情報保障の面からも、サピエ図書を含め、蔵書の充実が求められる。

以上のことから、三重県視覚障害者支援センターの指定管理者として適切に業務を実施し、施設の設置目的である「視覚障がい者等の福祉の推進」に向け、全期間を通じて適切に取り組んでいると評価できる。